

自然特徴点からマーカを自動生成する 拡張現実システムの開発



クリエイター： 矢口 裕明

拡張現実やるのに白黒なんかいらぬい。

モノクロマーカ不要。
必要なものはPCとUSBカメラのみ。
画像処理技術によって画像そのものをマーカに。

現実世界からマーカを作り出す。

長方形の画像をオンラインで自動抽出。
マーカとして物体の画像を記憶・蓄積し、
高速にマッチングを行うことが可能。

現実のモノがタグとなる。

商品パッケージ、本の表紙、看板など。
現実の物体と関連付けて情報を記憶する。
複数の画像にも高速でカメラ映像との照合が可能。

開発成果ソフトウェア mARici-ten
オープンソースソフトウェアとして公開中
<http://www.jsk.t.u-tokyo.ac.jp/~h-yaguchi/mariciten/>

